









68 回鹿児島県

父系群区では㈱川原畜産と徳重さんが出品した3頭が最優秀賞4席に選ばれました

1区で最優秀賞

JA北さつま管内の出品生

ロスルとしな目内の田田十									
		名	号	出品者				市町村	
若雌	み	みの		り	徳	重	真	生	さつま町宮之城
区	は	る	ゆ	り	馬	門	孝	幸	伊佐市大口
	は	な	ゆ	り	ф	原	光	稀	さつま町宮之城
若雌2区	<i>₽</i>	ちし	お16	の3	森	下耳	袋 —	郎	伊佐市大口
<u>2</u> 区	ま	り	+	o 1	髙	橋		耕	薩摩川内市祁答院町
	ゆ	ず	き	38	(株)	川原	音	産	薩摩川内市樋脇町
	ゃ	ਰ ਹ	<u> </u>	14	徳	重	真	生	さつま町宮之城
父系	あ	あつひめ5			同				同
父系群区	は	るさ	7, <	5	馬	門	孝	幸	伊佐市大口
	さ	ح ح	7, <	5	同				同
	ぎ ん ざ		ざ	川原和牛牧場㈱			易(株)	同	
成	か	đ.	3	る	高	\oplus	篤	±	さつま町薩摩
雌	う	めこ	こま	ち	長	野	隆	史	伊佐市大口
区	第	2か	つす	ず	(有)	北.里	予牧	場	薩摩川内市川内



8 8頭、 城)の「やすこ8114」と「あつ 優秀賞5席、 ひめ5」の3頭が最優秀賞4席に輝 されました。父系群区で㈱川原畜産 定審査が行われました。 が同12席に選ばれました。 つま町宮之城)の「はなゆり」が最 き、若雌1区では中原光稀さん(さ 8」、徳重真生さん(さつま町宮之(薩摩川内市樋脇町)の「ゆずき3 JA北さつま管内からは薩摩地 伊佐地区6頭の計4-徳重さんの「みのり」 頭が出品

席

を飼い始めた。ここまで来れたのは 中原さんは「県共出品を目標に牛





ドチャンピオン)には、 ち合っていました。 たい」と語り、 体優勝は曽於地区農協でした。 の曽於地区の3頭が選ばれました。 最高賞の農林水産大臣賞 お父さんに感謝したい。

員、お父さんに感染みんなのおかげ。: 位の成績と全共出品を目指し頑張りになる。これからも県共で更なる上5席を獲得できたことは今後の励み 関係者と喜びを分か 生産者の方や技術 父系群区1 (グラン 県共で

た70頭が出品され、4部門で比較決た。県内11地区から予選を勝ち抜い

回鹿児島県畜産共進会」を開きまし霧島市の姶良中央家畜市場で「第68

A鹿児島県経済連は9月28日、

令和元年産米「仮渡金」価格について

玄米30kg/1袋当たり (税込)

	Z/KOOK g/	1 2 3 7 (7) (7)
品 種	等 級	仮渡金価格
	1 等	7,550
ヒノヒカリ	2 等	7,350
	3 等	7,050
	1 等	7,550
あきほなみ	2 等	7,350
	3 等	7,050
	1 等	7,000
なつほのか	2 等	6,800
	3 等	6,500
	1 等	6,550
あきのそら	2 等	6,350
	3 等	6,050

※当初の予約数量を超えた出荷分も上記の仮渡金価格となります。JAへの出荷をお願いします。

※令和元年産米仮渡金価格は、10月11日に開催されたJA 北さつま米穀共同計算委員会において決定しました。

〈問い合わせ先〉

JA本所農産園芸課(直通) (0996) 53-1387 伊佐営農センター(直通) (0995) 24-2610 川内営農センター(直通) (0996) 27-0172

2年ぶりの「伊佐米」 収穫に生産者も喜び

県内一の米どころ、JA北さつま管内で普通期 米の収穫が行われました。昨年、伊佐市では500 戸(約400%)が、硫黄山噴火の影響で川内川か らの取水を中止し稲作を断念しました。今期は水 質の改善に伴い稲作を再開。田んぼは黄金色に輝 き、水稲農家は2年ぶりの収穫を喜んでいました。

80℃で「ヒノヒカリ」を栽培する同市菱刈下手の廣橋誠さん(58)は、昨年作付けを断念しただけに、収穫の喜びをかみしめながらコンバインを走らせました。「病害虫の発生もなく順調に生育し、ほっとした。米を作ることの楽しさを再確認することできた。これからもおいしい米作りに励みたい」と笑顔で話しました。

今年産は梅雨明けの遅れによる日照不足や害虫の発生が影響し、収量の減少が見込まれます。九州農政局によると、伊佐姶良・出水薩摩とも作況指数 (9月15日現在)は95の「やや不良」となっています。





2年ぶりの収穫作業に精を出す稲作農家(伊佐市で)

子牛せの市成績表(機込み)

	J			コモリ		الملا	20			
			薩	摩中央家	畜市場	2019年	10,₹]10⊟	~11⊟	
	入場	頭数	587頭							
7	売却頭数 567頭									
	入	場	売却	最高値	最低値	平均値	平均 体重	kg 単価	前回比	
ı	雌	271	251	1,632,400	463,100	810,840	284	2,853	13,427	
ı	雄									
ı	去	316	316	1,362,900	443,300	861,439	311	2,768	9,160	
Š	総平	平均値 839,040 円								
ı	前 回 比 9,184 円 高値									
İ	総売上高 475,735,700 円									



の2日間、子牛せり市がありましたの2日間、子牛せり市がありましたの2日間、子牛せり市がありましたの2日間、子牛せり市がありましたの2日間、子牛せり市がありましたの2日間、子牛せり市がありましたの2日間、子牛せり市がありましたの2日間、子牛せり市がありました。

平均8万9040円

「さつまたけのこ」の初出荷を喜ぶ生産者



香り、味とも抜群

さつまたけのこ初出荷

JA北さつま(薩摩東部地区)筍生産振興会と川内たけのこ部会は10月15日、さつま町のJA本所で早掘りタケノコ「さつまたけのこ」の初出荷式を開きました。初日は生産者9人が収穫した約10 *nを、東京・豊洲市場に出荷しました。生産者は「香りと味を存分に楽しんでほしい」とPRしました。

「さつまたけのこ」は長さ $10 \sim 15 \stackrel{5}{5}^{5}$ 、重さは $100 \stackrel{7}{2}$ ほど。毛並が良くて柔らかいのが特徴で、えぐみも少なく風味が良いと評判です。

JA管内の竹林面積は約2000盆で県内一。生産者は約400人で、竹林管理を徹底し高品質生産に努めています。今年度は収量36¹>、販売額3600万円を計画しています。

出発式には生産者やJA、行政関係者ら約30人が参加し、テープカットなどを行って初出荷を祝いました。薩摩東部地区筍生産振興会の木下守会長は「やや小ぶりだが品質の良いタケノコが出荷された。今年は表年で量的には取れると思うので、高値取引に期待している。生産拡大、竹林管理に努め鮮度の高いタケノコを出荷したい」と語りました。

出荷は来年4月まで続きます。

かごしま早生 出番

さつま町新生みかん生産組合

小玉傾向も食味良好

さつま町で極早生温州ミカン「かごしま早生」の 出荷が行われました。やや小玉傾向でしたが、生産 努力によって酸切れが良く、おいしいミカンに仕上 がりました。

生産者は「極早生の生育は順調で着果量が多かった。まだまだ出荷は続くので、今後気象災害が発生しないことを願っている」と話しました。

新生みかん生産組合では、生産者8人が3分で栽培に取り組んでいます。極早生の収穫は10月いっぱいで約27%の出荷を見込んでいます。10月末からは早生温州の出荷が始まり、十万温州と続きます。

「かごしま早生」は果肉が赤く、甘みがあり香り高いのが特徴です。生産組合では独自にパッケージ作業を行い、エーコープなど地元スーパーやJA北さつま農産物直売所に供給し、地産地消にも力を入れています。





極早生温州ミカンの収穫①と出荷作業⑤が行われました

ドローン、無線操縦草刈り機実演

研修会で安全対策徹底呼び掛ける

農業推進

を示していました。 伊佐地域スマート農業推進研修会 を示していました。スマールのの と無線操縦草刈り機の実演もあ や、農業用ドローン(小型無人飛行 ト農業技術の現地実証・調査報告 ト農業技術の現地実証・調査報告 とのののでは、 とのの表別環境改善 を示していました。

す。

伊佐地域の水田農業は、農業従事

伊佐地域の水田農業は、農業従事

参加を呼び掛けました。
定農業者や集落営農組織の関係者に入を進めようと研修会を企画し、認月に協議会を設立。省力化技術の導用に協議会を設立。省力化技術の導出さつまなどがメンバーとなり、5

た飛行性、利便性などをアピールし飛行させ、薬剤の散布精度や安定し布が可能な農業用ドローンを屋外で農機具メーカーは、自動で薬剤散

ました。 た作業ができるなどの利点を紹介しは、最大のり面角度40度まで安定しは、最大のり面角度40度まで安定しました。また、無線操縦草刈り機で

りました。

東演を見学した農事組合法人下市
はの高松伸光組合長は「組合員は高
いるがあいので労力軽減が課題と
があれる。今後、ドローンを導入
をはている。今後、ドローンを導入



自動飛行するドローンの性能を確認する参加者

事故防ごう農作業中の

法などを学びました。 県内で農作業事故が後を絶たない をました。参加者は秋の農繁期を前 きました。参加者は秋の農繁期を前 きました。参加者は秋の農繁期を前 をすった。参加者は秋の農繁期を前 をすった。参加者は秋の農繁期を前 とました。参加者は秋の農繁期を前 とました。参加者は秋の農繁期を前

す。市などは農業者に対し、事故防による死亡事故が1件発生していまた。同市では昨年、トラクター横転農組織関係者ら約60人が参加しまし悪定農業者や新規就農者、集落営



学びましたトラクターや管理機などの整備、点検の仕方を

指導もありました。

正に対する意識啓発を図っています。

正しい使い方や整備・点検方法の
をきの対処法などを説明しました。
ときの対処法などを説明しました。
はたりうクターと管理機、刈払い機
ときの対処法などを説明しました。

全対策の徹底を呼び掛けました。キの連結金具をかけること」と、安用し、作業時以外は必ず左右ブレーターに乗るときはシートベルトを着機具メーカー担当者は「トラクー機機具メーカー担当者は「トラクーを対している。



かれの時代に考え

あらためて新米と新嘗祭について考えてみましょう。一代一度限りの宮中行事、大嘗祭(だいじょうさい)に臨みます。や和元年の今年は、新しい天皇陛下が存れなめさい)が行われます。毎年11月23日は国民の祝日「勤労感謝の日」です。



実りの秋に感謝。新米の季節です

祈りながら、汗を流してきました。は農民だったのです。みんなで力を合わせ、豊作をぎます。何しろ、明治の初めには日本人の8%以上

稲葉そよぎて秋風ぞ吹く昨日こそ早苗とりしかいつのまに

したのは、つい昨日のことのように思えるのに、い『古今和歌集』の詠み人知らずの作品。「田植えを

季節になってしまった」という意味。つの間にか、稲の葉をそよそよと吹き鳴らす秋風の

み出ています。
立派に育ってくれてありがとう、という愛情がにじ季節の移りゆく早さに驚くと同時に、稲に対し、

食文化史研究家

永山久夫

みそおにぎりはソウルフード

歌われていたのです。 そして、東北地方の農村では、 日本中の村々でも、豊作祝いが行われていました。 次のような祝い唄が

富士の山ほどよオ 米のおまんま食えるよオ 米がとれたらよオ 生みそ添えてね~

好きなだけ食べるのは、秋一番の幸せであり、ごち そうでした。 雪のように白い大盛りのご飯に生みそを添えて、 新米ご飯は、そのくらい魅力があった

美味だからといっ

が生みそ。 そこで役に立ったの 起こしかねません。 べたら、消化不良を 化されたタンパク 生みそにはアミ

> 中心のご飯に不足しが 立ちました。炭水化物 ズにするのにも役に ら、消化をスムー がたっぷりですか らには生きた酵素 母やこうじ菌、 さ

ちなタンパク質を供給す なのです。

すぐに空腹になったものです。 そおにぎりは消化が良いから、ぺろりと平らげても けた大きなおにぎりをよく作ってくれました。生み 昔は、学校から帰ってくると、母親が生みそを付 ナーだったのです。

る上でも、大豆を原料とするみそは重要なパート

す。 で、母親の生みそおにぎりはありがたかったもので る途中でエネルギーを使い、体は疲れ切っているの 校庭を走り回ったり、学校からの長い道を歩いて帰 算数や国語、理科などで小さな頭をさんざん使い、

の食)といっても過言ではありません。 米がとれたらよオ米のおまんま食えるよオー。 みそおにぎりは、私たち日本人のソウルフード (魂



て、 質が豊富な上に、酵 満腹するまで食

64年ぶりに復活した「棒打ち舞」を披露するJA職員衙

大石神社で金吾様踊り

「棒打ち舞」64年ぶり復活

さつま町中津川の大石神社で9月29日、秋季大祭があり、金吾様(きんごさあ)踊りが奉納されました。今年は64年ぶりに復活した「棒打ち舞」も披露され、境内に集まった多くの見物客を魅了しました。

稚児行列と子供みこしを皮切りに、地割舞や俵踊り、 鷹刺し踊りなど集落に伝わる踊りが次々に披露されました。JA北さつまの職員6人も踊り手として参加し、三 味線や笛の音に合わせて勇壮に舞いました。

同神社は「金吾様」と呼び親しまれた戦国武将、島津 歳久を祭り、稲作の神としても崇敬されています。



秋の交通安全運動

街頭立哨で安全運転をPR

秋の全国交通安全運動期間中の9月24日、さつま町で街頭 立哨が行われました。JA北さつまの職員も本所近くの交差点 に並び、通勤途中のドライバーらに安全運転を呼び掛けました。

JAでは地域貢献活動の一貫として、毎回参加しています。 今回はのぼり旗の他に「安全運転」「左右確認」「油断大敵」な ど手作りのプラカードを持ち、交通安全を訴えました。

運動期間中、JAでは職員が交代で毎朝立哨し、交通ルールの順守と正しいマナーの実践をPRしました。



立哨活動に参加し安全運転を呼び掛けました



活発な意見交換が行われました

JA青壮年部と常勤役員が意見交換 若手農家の声を事業に反映

JA北さつま青壮年部は9月27日、さつま町のJA本所でJA常勤役員と意見交換会を開きました。地域農業の発展を目指し、若手農家の声をJA事業に反映させるのが目的です。今年で3回目。さつま、伊佐地区両青壮年部から11人が出席し、意見・要望を伝えました。

青壮年部から、少量品目の販売戦略、兼業農家の育成・支援など 10 点の質問があり、活発な意見交換が行われました。さつま地区の小山栄一郎部長は「青壮年部でも課題にしっかり取り組み、安定した経営ができるよう頑張りたい」と話しました。





田の神の説明をする児童たち

第21回柊野ひがん花まつり

20万本咲き誇り見物客を魅了

さつま町柊野地区で9月23日、「第21回柊野ひがん花まつり」が開かれました。田んぼの土手やあぜ道を約20万本の彼岸花が彩り、散策を楽しむ人たちを楽しませていました。

彼岸花・史跡散策では、柏原小学校の5年生がガイド役を務め、田の神と金明孟宗竹、仏飯講の説明を行いました。柊野の良さを知ってもらおうと、児童たちは元気良く発表しました。

イベント会場では郷土芸能や和太鼓演奏などが繰り広げられたほか、煮しめをみそで味付けした郷土料理「味噌びら弁当」も販売され人気を集めていました。

伊佐金山ねぎ振興会総会

選果選別の徹底を確認

JA北さつま伊佐金山ねぎ振興会総会が9月26日、伊佐市文化会館であり、生産者ら約50人が出席しました。2019年度は、産地間競争に打ち勝つ足腰の強い産地を構築するため、商品管理・選果選別の徹底に努め、市場・消費者に支持されるブランドの確立を目指します。

18年度の出荷量は 442^{+} 。で、販売高 1 億 1851 万円。出荷量、品質とも良かったものの、輸入量の増加や暖冬による前進化が重なって例年にない単価安となり、生産者にとっては厳しい年となりました。



約50人が出席し議案について協議しました



子どもたちも魚釣りを満喫しました

一芯五葉会が家族サービス

釣りを楽しみ家族の絆深める

薩摩川内市の若手茶農家で作る「一芯五葉会」が家族サービス会を開きました。今回は錦江湾での釣り大会。釣った魚でバーベキューも楽しみました。

茶農家は4~8月初旬まで摘み取りや製造・栽培管理が忙しく、家族サービスがままならないのが現状です。そこで作業が一段落した時期に、会員合同で家族サービス会を開くようになりました。今回は24人が参加。「楽しい時間を過ごし家族の絆も深まった。これからの茶管理も家族みんなで頑張れそう」と話していました。

JA県青年大会1分間動画コンクール さつま地区青壮年部が最優秀賞

第34回JA鹿児島県青年大会が10月8日、鹿児島市のJA県会館でありました。1分間動画コンクールで、JA北さつまのさつま地区青壮年部が出品した「獣たちのハード? ロック?」が最優秀賞を獲得しました。作品は九州大会に出品されます。

大会には県内各地の青壮年部員 160 人が参加しました。組織活動実績発表では J A さつま日置の古田雅則さん、青年の主張は J A いぶすきの奥村祐樹さん、看板部門は J A あまみ (和泊)、アート部門は J A いぶすきが最優秀賞に選ばれました。



最優秀賞を獲得し表彰される小山部長街

・ 育でよう明日を通信 2019 秋号

第36回 ごはん・お米とわたし図画コンクール

入賞作品発表!

JA鹿児島県中央会は10月上旬に「第36回ごはん・お米とわたし」図画コンクールの審 査会を行いました。今年は、県内32校の小学校、義務教育学校(前期課程)および特別 支援学校の小学部に在籍する児童136人の応募がありました。ありがとうございました。

みんな 、ありがとう/



■鹿児島県知事賞



「おにぎりの入ったお弁当」 南九州市立大丸小学校3年 新留 諒真さん

■鹿児島県教育委員会賞



「みんなで稲刈り」 鹿児島市立吉野小学校6年 垣野内 勇太 さん

■JA鹿児島県中央会会長賞



「みんなでおにぎりおいしいな」 知名町立下平川小学校1年 小倉 未羽 さん



「母さんの愛情にぎり」 南九州市立大丸小学校6年 大坪 栞 さん



「いねかりの風景」 _{鹿児島市立吉野小学校5年} 堀之内 太一さん



命をいただきます。ごちそうさま」 始良市立重富小学校2年 椿井 みそらさん



「もりもりおいしいごはん」 私立神村学園初等部3年 若松 士高 さん



「おいしいおにぎり」 伊佐市立羽月西小学校3年 宮ノ原 羚陽さん



「みんなでおにぎりおいしいな」 南九州市立大丸小学校1年 大坪 千春 さん



「なっとうごはん 大すき!」 大和村立大棚小学校4年 川下 粋さん

柳 明仁さん









主催事務局: JA鹿児島県中央会(TEL: 099-258-5141)

・4年はまえみ通信であるは、一方性部のひろば~



● 16ホールで真剣勝負 ●

伊佐支部&伊佐地区職員交流グラウンドゴルフ大会が9月21日、伊佐市総合運動公園でありました。女性部員ら約90人が参加し、16ホールで真剣勝負が繰り広げられました。

女性部員から「面識のない職員もいることから、交流活動を通じて絆を深めたい」との要望があり、初めて企画されました。JAからは理事のほか伊佐総合、羽月、菱刈支所の職員が参加しました。

芝が深くショットに苦しむなか、山口利明常務はショートホールで見事ホールインワンを達成。女性部員から祝福され、会心の笑みを浮かべていました。女性部員は「職員と一緒にプレーし、いっぱい笑って汗をかき、とても楽しかった」と話しました。



● ドッジボールで3位 ●

JAフレッシュミズ鹿児島は9月13日、鹿児島市都市農業センターで交流会を開きました。県内のフレミズ会員や青壮年部員、JA職員ら約100人が参加。料理教室や手芸、ドッジボールで交流を深めました。

北さつまからは、伊佐のフレッシュミズグループ 「SHARA」のメンバーを中心に9人がドッジボール に参加しました。迫力あるプレーで勝利を重ね、見事 3位に入賞しました。西川由貴さんは「初めてのメンバーにしてはチームワークもばっちり。楽しくプレーすることができた。次回が待ち遠しい」と笑顔で話しました。

● ふれあいの旅を満喫 ●

川内支部ふれあいの旅が9月12、13日の2日間行われ、20人が参加しました。今回は熊本県山鹿市を訪れ、ワイン工場や国指定重要文化財の八千代座などを見学し、せんべい作りも体験しました。参加者は「楽しかった」と語り、旅行を満喫していました。





人間ドックのご案内

JA北さつま・JA厚生連では、総合的な健康 診断として人間ドックを行っています。

ぜひ人間ドックを受けて健康づくりに役立ててください。申し込みと問い合わせは、J A本所経営企画課(0996)53-1124、川内総務経済課(0996)27-0191、伊佐総務経済課(0995)24-2607へ。

受診日	支所名	コース	募集人員
11/1	樋脇	一般	5人
11/1	入来	一般	10人
11/1	入来	女性	5人
11/6	伊佐	一般	10人
11/6	伊佐	女性	10人
11/7	さつま	一般	10人
11/14	さつま	一般	10人
11/27	川内	女性	5人
12/2	こしき	一般	1人
12/9	川内	一般	5人
12/9	川内	女性	5人
12/9	樋脇	一般	5人
12/9	樋脇	女性	5人
12/12	さつま	一般	5人
12/19	伊佐	一般	10人
12/25	さつま	女性	15人
1/9	さつま	一般	15人
1/10	伊佐	一般	10人
1/10	伊佐	女性	10人
1/21	川内	一般	5人
1/21	川内	女性	5人





前

1平方m

当たり苦土

石 週

灰 間

00gを散布してよく耕してお

があります

ッド サラダ 苗

(H

カタのタネ)

畑の

`準備]

植

ż

付

け

0)

2

元肥にリン酸肥料を

優れます。

します。

早生

一には

畝 1

m

当たり

化 20

幅 条

g

堆

肥1

k

いおき

(g

·種苗)

苗

など、

1

ます

O

K 黄

()

ずれ

もタ 7

などが良

いでしょう。

な

用の赤系品種には

湘

園芸研究家 ● 成松次郎

温が上がり、

します。

生育が停止します 冷涼な気候が適し、

マネギの生育は、

15

20 度

きます。

1 週

間

前に化

成肥料

 \widehat{N}

Ρ

K

15

0

(過

乭 %

50

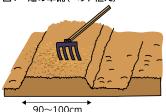
g

深さは

ッド

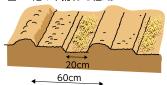
10

図1 畑の準備(ベッド植え)



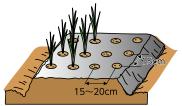
1平方m当たり化成肥料100g、過石50g. 堆肥2kgを入れ、よく混合してからベッド

図2 畑の準備(すじ植え)



溝1m当たり化成肥料50g、過石30g、堆 肥1kgを入れて、土と混合する

図3 植え付け(ベッド植え)



条間15~20cm、株間15cmに植え付

植え付け(すじ植え)



株間10cm、深さは苗の白い部分まで土を掛 ける。株元を足で踏んでおく

生品種は収穫期が遅いが貯蔵性 は早生と中生を作ることをお勧 貯蔵性に劣り、 早生品種は収 長い間収穫を楽しむに 日が長くなって肥大 生には 「ソニ 反対に中晩 度以下では 春になり気 崩 (カネ 植え 20 c gを入れて、 成肥料50g、 С え す 90 堆 肥2kgを全面にまき、 m では、 0) 図 (4条植え) ② 2 溝を掘り、 くらいに耕します。 0 1 0 c 15 土とよく混ぜて 過石30 幅 mの栽培床を作りま すじ 60 c m とし、 15

植え

1

植

にする場

合は幅

半面、

品種

えで が良くなります 草が抑えら 付け 25 c 苗 .植え付け] ると良いで 0 m , 販売が始まります。 黒ポリ 霜の 太さ5m 降 11 マル 地温を上げて生育 しょう。 りる前までに 月に入ると園芸店 m チを張れば 程度 ベ 草 文 20 ッド 0) 植え 苗 植

> ます 条植えでは、 格に応じて、 穴開きマ 15 c 図 4 m 13 ル 植えます チを使う場合は穴の 株間 条間 10 15 C (図 3) m 20 程度に С m 1 株 規

3月中旬に、 追肥 に当てて干してから、 1月上 ・水和剤などで予 に化成肥料を施します ル チ栽培では、 全体の7~8割の茎葉 1平方m当 中 葉が白くカス 旬と2 などで防除しま ミウマ被害には コたり化 土寄せ 戸 2 ジマン 中 元

ます。 が倒 ダイ 状となるネギアザ (チ穴) 収 ルトラン水和剤 病害虫の防除] 料20gを株元にまき、 東ねて風通しの良い所につる セン \mathbb{H} 穫 さび病やべと病には、 れたら引き抜きます。

でんじちはん 7)(40)



還元対象となる お支払い方法

※10月現在

VISA

VISA



Card





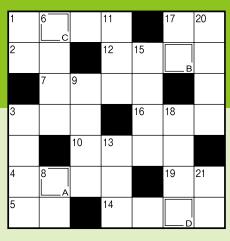
部、対象にならない 決済方法もあります。

<クレジットカードご利用の場合>

カードの発行元によっては、5%還元対象と ならない場合もございます。

事前にご利用のカード会社にご確認下さい。

各市町発行のプレミアム商品勢 ご利用頂けます。





二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

■ヨコのカギ

- 1 ボジョレー・ヌーボーを輸出する 国
- 2 沖縄の海にいるマンタもこの仲間
- 3 アルファとガンマの間です
- 4 一つのコンセントに多くの機器を つなぐ――配線
- 5 マニキュアを塗る物
- 7 とても良いとされるおみくじの運 勢
- 10 不要な部分を省いて描きます
- 12 灰皿にたまる物
- 14 結婚式を行うこと
- 16 カエデの別名です
- 17 化粧水や乳液でスキン――をした
- 19 絵を描く職業の一つ

■タテのカギ

- 1 ピーヒャララと吹きます
- 3 ご指導ご――のほどよろしくお願いします
- 6 車を運転するのはドライバー、バイクの場合は
- 8 日本人の主食です
- 9 ピサの斜塔がある国
- 11 穂が美しい野草
- 13 大きく立派な家のこと
- 15 彼は上司にも――置かれる存在だ
- 17 生兵法は大---のもと
- 18 果物のこと。和食のコースでデ ザートこう呼ぶことも
- 20 映画や小説の大まかな内容のこと
- 21 富有、次郎などの品種があります

応募方法

895-1811

「クロスワード」係 するれさつま経営企画室産摩郡さつま町虎居74

- ①答え
- ②郵便番号
- **③住所**
- 4)氏名
- ⑤年齢
- ⑥意見・感想

郵便はがきに①答え②郵便番号 ③住所④氏名⑤年齢⑥意見·感想などを書いて、左記の宛先まで送ってください。正解者の中から抽選で10名の方に粗品をプレゼントします。締切は11月25日。(クイズの応募で取得した個人情報については、これ以外には使用いたしません)

9月号当選者発表

9月号「パズル? 頭の体操」 当選者は次の方々に決まりました。おめでとうございます。

▷大田和子さん▷上田秋子さん ▷池山憲一さん▷深川光博さん ▷大囿悦子さん▷谷川トミヱさん

▷姉川美子さん▷中村真由美さん ▷中原和子さん▷瀬戸口久男さん

10月号の解答

ジヤガイモ



当選者は12月号で発表します。

理事会だより

第7回理事会を10月1日に開き、次の 事項について協議しました。

【議案】

- ①令和元年度第2・四半期実績検討について
- ②遊休施設の利活用・処分等について
- ③子会社設立の考え方について
- ④菱刈支所会議室建設工事について
- ⑤斎場紫泉閣における霊柩車の取得について
- ⑥共済端末機とラブレッツ端末機の取得に ついて
- ⑦介護従業員就業規則の一部改正について
- ⑧子会社の債務保証にかかる担保提供について
- ⑨農産物検査規程の一部改正について
- ⑩管理規程別表2「業務分掌および職務権 限表」の一部変更について
- ⑪組合員に対する貸付について
- ②組合と理事との契約について 【報告】
- ① 令和元年度 (上期) 内部監査に関する監 査報告について
- ②事務ミス発生状況について
- ③令和元年度上期組合員加入脱退について
- ④余裕金運用状況報告について
- ⑤固定資産取得・処分について
- ⑥令和元年8月末資産自己査定結果につい て
- ⑦令和元年度「家の光」12月号(家計簿付)普及運動の実施要領について
- ⑧各地区秋季イベントの開催要領について
- ⑨令和元年度苦情等報告について(令和元 年6月~8月末)
- ⑩令和元年8月末コンプライアンスプログラム実践評価について
- ①令和元年8月末全般統制・不祥事未然防止行動計画実績について
- ②令和元年度反社会的勢力排除定期確認結 果(報告)について
- ⑬第45回鹿児島県JA農業機械大展示会 北さつま開催要領について
- ④(南)川内くみあい福祉センター令和元年8 月末実績について
- ⑤移動金融店舗車の運行予定表及び来店状 況について
- 16共済速報について
- (7)子牛・成牛せり市成績について
- ®令和元年度 J A 北さつま管内肉牛枝肉共 励会成績について





■ 年金友の会大公演のお知らせ













